

# かがやき 新聞 5月号

京都市役所 文化市民局 地域自治推進室

京都市北部山間かがやき隊 京北担当

菅本 千尋

お問い合わせ(右京区役所 京北出張所)

電話(075)852-1811

E-mail suqdc132@city.kyoto.lg.jp

## 【京北GO around】森歩きとトレイルラン】

ゴールデンウィーク始めの4月28、29日に黒田で行われた伏条台杉群を巡るトレッキング&古道を使ったトレイルランのイベントのお手伝いをしてきました。参加者の方、地元黒田の方を交えて夜はBBQも行われ、2日間で延べ80名近くの方々に関わって頂きました。黒田の方々には伏条台杉群のガイドをしていただいたり、夕食のBBQには弓削のレ스토랑にお願いしてきました。お米は山国・中江の合鴨米を使わせていただき、朝食のパンは田中店さんを使わせていただいたり・・・とオール京北でイベントを開催する事が出来ました。今まで京北では、どこかの地区で行われるイベントには他の地区は敢えて関わらず同じ地区の方のみで自主運営する、という雰囲気がありました。今回のイベントでは、京北中の色



んな方々が個々の個性を活かして参加していただきました。そして、今回のイベントでは、京北に住む若い方々にもご参加頂きました。関わる人、モノが多様になる事でさらに京北の魅力伝える事が出来たと思います。広大な地域ですから、他の地域と連携しながら動く、というのは難しかったかもしれませんが、このトレイルランでは山と山を縦断します。各地域をまたぐというキツカケを通じて、この京北地域を繋ぎ、振興させる新たなツールになればと思います。そういえば、参加者はもちろんの事ですが、地元の方からも「これに懲りずに次回の開催もしたいね」と言ってくれた事に感謝です。黒田地区での再開催を目指しつつ、他の地域でも同様に行ってみたいと思います。

## 【伊賀に視察を兼ねて訪問しました】

4月8日に実家に帰省するのを兼ねて伊賀で行われているトレイルラン練習会に参加させて頂きました。こちらでは自主的に地元の方が走り終えたランナー達に炊き出しを振る舞ったりと、地域の間でトレイルランを地域振興の目玉にしようという意欲が感じられました。花背で保護活動をしているチマキ笹がこちらではたくさん残っていたりと、植生が違う事にも驚かされました。こうした形で自然と関わり、興味を持つことで見えてくるもの、感じるものが変わってくる事もトレイルランをする事の長所の一つかもしれません。

